

活動報告

団体名	フォレスト熊本 熊本地震復興支援ボランティア会
活動名	熊本地震の被災者のための音楽ボランティア活動、介護予防を目的とした音楽活動
活動期間	2017年4月～2018年3月
活動の成果	<p>月1回の活動ですが、継続して行えることで被災された住民の方々との繋がりや、一緒に活動に参加していただくことでわずかでも心とむ時間を過ごしてもらったりして、コミュニティ作りのお手伝いが出来たと思います。</p> <p>毎月同じ場所に同じ支援者が行くことで毎回20名前後の方が参加されており、関係性ができ、楽しみに待っていてくれる人が増えました。なかには不安事やその時の気持ちを話して下さる方もあらわれ、私たちの活動が少しでも支援の力になっているのではないかと思います。また、地域で行われていた夏祭りやお花見等、季節のイベントと一緒に出来ることで、被災された皆様の楽しみも提供することができました。今後も私たちの活動が被災者のみなさまの支援に繋がるものと信じ、継続していきたいと思います。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>被災者支援を実施するうえで、希望や要求があった時にできるだけ支援を行いたいと思ってやっていたのですが、様々なことに費用がかかり、自己負担金も増えていました。一緒に活動していた仲間も段々少なくなっていく、また、まだ震災後間もない時は、道路の復旧もできておらず片道1時間～2時間かけて行くこともありましたが、活動資金を受けることができるようになったことで、ボランティアコーディネートし、連携会議の参加も含めボランティア活動を継続して行うことができました。</p> <p>様々なイベントを行う中では、屋外で活動することがあったり、元気な子供さん達が参加されることもあり、楽器が壊れたりすることもありました。そういう中でも楽器の修理ができ、仮設の皆さんに音楽を提供することができました。イベントや被災者の皆さんが望んでいる様々な催し事で費用が必要な時もありました。費用が掛かる案内では、お金の管理ができない人や、今はわずかなお金でも使えないために参加できないという人もおられました。仮設の皆さんに平等に参加の機会が準備できないことは私たちにとっても大変つらいことでしたが、今回3月に行ったお花見のイベントでは支援を頂けたことで、お金のことは心配せず仮設にお住いの全世帯の皆さんに参加の呼びかけができ、全員の方に無料でお弁当や飲み物を提供できました。被災者の皆様の元気な笑顔を見ることができたのも、今回支援金をうけることができたおかげと感謝しております。</p> <p>寄付をしていただいた皆さまの気持ちを真摯に受け止め、今後も復興支援を続けていきたいと思っております。本当にありがとうございました。</p>